

2014年01月17日

2014年 年頭のご挨拶

JAREC



特定非営利活動法人 日本不動産カウンセラー協会
理事長 吉村 真行

皆さん、明けましておめでとうございます。

新年のスタートにあたり、当協会の会員の皆さん、並びに当協会の活動にご理解・ご支援をいただいております各分野の皆さんへ、新年の挨拶を申し上げます。

昨年はいわゆるアベノミクスによる経済効果や2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催決定等により、円安・株価回復傾向等、日本経済再生に向けた明るい兆しが見え始めた1年でした。

今年も引き続き、国内経済は本格的な回復を目指してさらに加速するものと思料されますが、人口減少・少子高齢化、社会インフラの老朽化といった中長期的な課題を始め、社会経済構造は大変複雑化・高度化しております。

このような時こそ、高い実務能力と広い知見を備えたプロフェッショナルがまさに必要とされ、我々の真価が問われる時代が到来していると言えるでしょう。

昨年7月の理事長就任時に、「不動産カウンセラーのビジネスビジョン・戦略の明確化」、「産業界・経済界をはじめとした認知度アップ」、「新規会員の増員」を3つの取り組み方針として掲げ、新体制をスタートさせました。

また、当協会の専門家としての強みを対外的に明確に示すために、不動産コンサルティング業務を「まちづくり部門」、「不動産開発部門」、「不動産マネジメント部門」、「個人資産アドバイザー部門」、「グローバル部門」の5つのビジネス部門に再編・確立して具体の実務において深化・拡充を図ってまいりたいと思います。

各委員会・業務分科会におきましては、これらの方針を踏まえた活動に着手し、着実な成果を上げようと努力しております。

不動産コンサルティングビジネスの現場において、さらなる業務拡充を図り、プロフェッショナル集団としてこれまで以上に社会的使命を果たしていく所存ですので、今年も引き続き関係各位のご理解・ご支援をお願い申し上げます。

最後になりますが、皆さんの今年一年のご健勝とご活躍を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。